

令和3年度取組状況

ものづくり工学科 電気電子工学コース・電子情報工学コース
准教授 梶沢栄基

取組状況	
教育	3年の講義で毎回、学生に100文字程度で授業内容の振り返りを実施した。同時に次の授業までweb上で質問を受けつけた。「わかったつもり」を文章化することにより「わかった」、「わかっていない」を明確にできたため、例年以上に学生からの質問が増えた。しかし、実際に問題を解くと解けないことも多く、全体像の把握と数式を解くとの間ギャップがあることが分かった。
研究	1. 電気抵抗測定を用いて、電磁圧接した試料の接合強度評価を行っている。接合のエネルギーをパラメータとした近似曲線が得られたが、接合した材料に由来する物理定数には落とし込めなかった。 2. 梶沢栄基:「リーディングスキルテストスコア及び授業評価間の相関」, 都立産技高専研究紀要 第17号, 2023/3.□
社会貢献	・国立科学博物館 かはくボランティア ・若手技術者支援のための出前授業(コムワース)8月 ・OPC受託講座 若手技術者支援のための講座(大田区, 品川区)10月 ・八潮学園ものづくり教育